

参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 23 - 2 - 1
要綱上の事業名称	(19) 被災者へのコミュニティ活動支援事業
細要素事業名	下増田地区津波被災集落におけるコミュニティ広場整備事業
全体事業費	88,000,000円
<p>今回の津波で甚大な被害を受けた下増田地区は、海浜に近い北釜・広浦の集落は災害危険区域に指定し、小学校、公民館等の地域コミュニティが同一の下増田地区内に防災集団移転促進事業により再建を図っていく。一方で、集落内を河川が縦断している「杉ヶ袋北」及び「杉ヶ袋南」地区は、一部が集団移転、一部が現位置再建と集落を分断するような計画となっている。</p> <p>下増田地区は、仙台空港周辺に位置する市街化調整区域の集落形態からなる地区で、空港対策に地区一丸となって取り組むなど地域の絆が強固である。その後、新興住宅の美田園地区が地区内に出現するも、以前と変わらないコミュニティを継続してきた。</p> <p>下増田地区の復興のためには、防災集団移転先及び既存集落も含めて被災前の地域の絆を高め、下増田地区という地域コミュニティをこれまで同様維持していく必要がある。</p> <p>また、下増田地区の美田園地区には、仮設住宅、民間の借り上げ住宅が多く、避難している下増田地区住民も多い状況があり、コミュニティ醸成につながる空間の確保が必要な状況もある。</p> <p>周辺に本事業の目的を実現できる公共空地はなく、コミュニティ広場整備後は避難行動訓練・地域清掃活動の集合場所等として活用していく計画であり、従前集落単位及び下増田地区全体のコミュニティ醸成等からコミュニティ広場を整備し、下増田地区の発展を担っていく地域の活力創造を目指しコミュニティ広場の整備に取り組んできたが、労務資材単価高騰等による不足額の増額申請を行うもの。</p> <p>【平成26年度：今回申請額】 <事業費申請額> 18,000千円（2箇所） （詳細は別紙のとおり）</p> <p>【平成25年度：既配分額】 <事業費> 70,000千円（35,000千円×2箇所） 測量設計費 17,000千円／1箇所あたり 用地・工事費 18,000千円／1箇所あたり <事業概要／1箇所> 敷地面積 約500㎡（ソーラーの防犯灯程度の整備を行う）</p>	

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。